

(様式 1)

令和7年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
 県民公園太閤山ランド 都市計画課

2 施設所在地
 射水市黒河

3 施設設置年度
 昭和58 年度

4 設置目的
 県民に休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的なレクリエーションの場を提供するため、昭和58年に開園した県内最大の広域公園

5 施設概要
 敷地面積：95.9ha
 主な施設
 ・プール広場：29,300㎡
 ・展望塔：鉄筋コンクリート 1,150㎡、高さ92m
 ・ふるさとパレス（多目的施設）：鉄筋コンクリート 6,248㎡
 ・ファミリースポーツプラザ（体育館）：鉄筋コンクリート 2,563㎡
 ・こどもみらい館：鉄筋コンクリート 2,610㎡
 （こどもみらい館の管理状況評価は、所管課であるこども政策課で実施）

6 指定管理者
 公益財団法人富山県民福祉公園

7 指定期間
 5 年
 令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人） ※この他、参考となる指標があれば追加

R3	R4	R5	R6	R7
541,298	738,364	800,544	813,462	833,130

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

R3	R4	R5	R6	R7
39,816	67,197	103,626	104,300	113,515

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

R3	R4	R5	R6	R7
90,620	91,559	91,559	91,559	92,548

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

- ・利用者数は令和6年度比102.4%(19,668人増)、利用料金収入は令和6年度比108.8%(9,214千円増)となった。
- ・プール広場の利用者数が増加したことに伴い、駐車場利用も増加したことが全体的な増加の要因と考えられる。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ・植物管理においては、令和7年度より、リュウキュウアサガオやヘビウリによるグリーンカーテン、入口広場の植樹枠へのネモフィラの植栽、トレーン駐車場駅周辺のコキアロードなどの植栽により、新たな緑景観を創出した。
- ・令和7年度より、園内のベンチ不足解消とフォトスポットの創出を目的に七色のベンチを設置した。
- ・令和7年度より、射水館に県内観光地のパンフレットを集めた観光案内コーナーを設置した。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・令和7年度より、園内各所に設置された看板に距離を記載し、来園者に分かりやすいよう改善した。
- ・令和7年度より、公募設置管理制度(Park-PFI)による事業「アドベンチャーガーデン射水」との連携による、平日利用者へのトレーン無料券配布や、Instagramインフルエンサーを活用した広報を行った。
- ・令和7年度より新たに供用されたふわふわドーム(水辺のひろば)やふわふわ遊具、複合遊具(入口ひろば)の広報を行った。
- ・令和7年度より、カプセルトイをサイクリングセンター前に複数台設置した。また、公園オリジナル缶バッジもカプセルトイとして販売を開始した。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	①あじさい祭り(6月13日～6月29日) ②プール縁日(7月22日、29日、8月5日、19日) ③駐車場シーズンパス利用者(9月8日～9月30日) ④春のオープンフェスタ利用者(3月20日)
回答者数	①536人 ②476人 ③1,260人 ④574人
結果	①スタンプラリーや虹色ベンチが好評だった。 イルミネーション、ライトアップ、花火といった夜間利用に関する要望が多かった。 ②駐車場からプールまでの距離が遠い、素足だと熱いとの声が多かった。 ③ベンチなどが使用禁止になっている場所があるが、修繕が遅い。 自転車スピードを出していて危ない。 ④スタッフが親切であること、遊具がたくさんあること、よく整備されていることなどの評価がある一方、おむつの交換場所が分からない、トイレの場所が分かりにくい、駐車場から施設が遠い等の意見があった。
結果を踏まえた改善事項	①令和8年度のあじさい祭りでは、あじさいのライトアップエリアを拡大する。 ②プールは令和6年度からアクアシューズを解禁している。 ③スポーツ広場のベンチや健康遊具は長らく使用中止だったが、令和7年度に撤去、更新された。 自転車のスピードが出やすいこどもみらい館前の園路を一方通行とし、下り坂の走行ができないようにした。 ④古くなったサインを更新し、わかりやすい案内表示に努めた。

②その他利用者の声を反映させる取組み

- ・ボランティア、地元住民、利用団体から意見聴収を行った。
- ・公園施設に意見箱を設置した。(4か所)

③主な苦情と対応

- ・ふるさとパレスのアリーナ床面が滑る。エアコンをつけて対応できないのかと苦情があった。⇒アリーナのエアコンは家庭用エアコンとは異なり除湿機能は無いため、換気扇の稼働と大型扇風機を貸出して対応した。
- ・プール広場のプールサイドに歩行者スペースを確保してほしいと要望があった。⇒カラーコーンとバーで歩行者スペースを確保した。

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報に関する指針を定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

あじさい祭りを、地元地域等17団体と実行委員会を組織して開催した。

(7) 施設・設備の維持管理

不具合や劣化等について保守・点検を実施し、必要に応じて修繕を行うなど、適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

都市公園緊急事態対応マニュアルを作成し、緊急時の対応方法や連絡体制を定めるなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有／無	回数(有の場合)
有	12
有	6
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

—

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・令和7年度、公園の魅力向上のため、遊具更新および公募設置管理制度(Park-PFI)を活用し、本公園における民間活力を導入したジップライン等を整備した。令和8年度以降も来場者数増に努めつつ、かつ利用者が安心して快適に楽しむことができるような取り組みを進めてもらいたい。